

科目区分	専門基礎分野	科目名	関係法規Ⅱ (事例検討)	対象学生	第3学年
		単位数(時間数)	1単位(15時間)	学 期	第2学期
担当講師	山田 円(臨床経験12年、教育経験23年)				
科目目標	1. 医療訴訟や行政処分の判例から医療の質や医療人のあり方について理解する。 2. 看護倫理を基盤に看護関係の法律を遵守し、看護専門職としての責任ある行動について自分の考えを明確にする。				
授業計画	<p>第1回 看護法 (講義)</p> <p>1. 保健師助産師看護師法の構造と附属法令 2. 沿革 3. 保健師助産師看護師法(1)</p> <p>第2回 看護法と関連基準 (講義)</p> <p>1. 保健師助産師看護師法(2) 2. 看護師等の人材確保の促進に関する法律 3. 看護業務基準</p> <p>第3回 法的責任 (講義)</p> <p>1. 看護師の法的責任の理解 2. 看護師の法的責任の理解に必要な用語 3. 医療訴訟</p> <p>第4回 看護師の法的責任 (個人ワーク)</p> <p>事例検討</p> <p>第5～6回 看護師の法的責任 (GW)</p> <p>事例検討</p> <p>第7回 看護師の法的責任 (GW)</p> <p>発表 まとめ</p> <p>第8回 終了試験</p>				
評価方法	筆記試験、事例検討発表レポート				
テキスト	系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度④ 看護関係法令 医学書院 看護者の基本的責務 日本看護協会出版会 系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護学① 看護学概論 医学書院				
講師からのメッセージ	既習知識を引き出し、活用し学習することが成果につながるため、事前学習をして授業に臨むようにする。グループワークでは、個々が主体的に取り組み、考え方を深化させることが重要となる。 国家試験出題基準を確認し学習すること。				